

令和元年度

新潟市新バスシステム事業評価委員会

評価指標一覧表【最終評価】

本資料は新潟市と新潟交通(株)による運行事業協定に基づいた事業が対象の内容です。
新潟市が取り組む区バス・住民バスや、それ以外の乗合バス事業を営む会社の事業は
対象となっていません。



評価 ステージ	評価の 視点	【資料編】 ページ	評価指標	中間評価の 評価指標	最終評価の 評価指標	中間評価に使用しなかった理由 / 新たに使用した理由	
						理由	備考
事業性	事業の適正な運営	1	運行事業協定に基づく運用	○	①		
		2	新潟市内のバス利用者数	○	②		
BRT	BRTの 事業運営状況	3	萬代橋断面のバス乗車密度			【他の類似指標で効果を確認した。実績は確認した。】	評価指標③および参考指標①により、輸送の効率化を確認済み。
		4	BRT区間におけるバス利用者数	○	③		
		5	BRT区間内におけるバス停別利用者数			【他の類似指標で効果を確認した。実績は確認した。】	評価指標③により、BRT区間におけるバス利用者数の増加を確認済み。
	BRTの サービス内容	6	BRTの定時性	○	④		
		7	BRTの速達性	○	⑤		
		8	バス停（駅）や車両の分かりやすさ			【前回までの評価で効果を確認した。】	中間評価の付帯意見のなかで評価済み。
バス路線 再編	乗り換えを導入した バスシステムの確立	9	ダイレクト便及び乗り換えが必要な便の平均乗車人数	○	⑩		
		10	鉄道との接続性	○	⑥		
		11	乗り換え地点におけるバス同士の接続性	○	⑦		
		12	乗り換え地点における各方面別の乗り換え人数（まち割60適用者数）			【他の類似指標で効果を確認した。実績は確認した。】	評価指標⑩により、乗り換えが浸透しつつあることを確認済み。
	13	乗り換え地点の課題			【他の類似指標で効果を確認した。実績は確認した。】	目安箱の集計・分析、及び評価指標⑩により、乗り換えの状況を確認済み。	
	バス路線の再編による効果	14・15	乗り換え路線のうち、開業前後で経路変更のない区間におけるバス利用者数 / 新設路線におけるバス利用者数 →（変更）郊外路線・新設路線におけるバス利用者数	○	⑧・⑨		
		16	運賃収受の円滑性（運賃支払い方法の内訳）			【1年目を評価するための指標。実績は確認した。】	運賃収受の円滑性が向上していることを確認済み。
17		まち割60適用回数のうち、りゅーと利用回数とのりかえ現金カード利用回数の内訳			【1年目を評価するための指標。実績は確認した。】	りゅーと利用者が増加していることを確認済み。	
参考指標	影響が期待できる	18	バスの運行本数	○	参考①		
		19	まちなかの動向				長期的に変化を確認し評価できなかった。
		20	情報案内システムの利便性	○			目安箱の集計・分析で類似の確認をした。実績は確認した。
		21	公共交通に関する市民の意識	○			目安箱の集計・分析で類似の確認をした。実績は確認した。